

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2018. 12. 20 NO. 239

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170

区議会控室 3312-2111(内)2319



子どもたちの大切な居場所 下井草児童館

廃止に 自民、公明、立民、社民などが賛成

児童館施設 (当初41館)

→ 廃止、施設再編後は・・・

乳幼児(親子)の居場所→14館の子ども子育てプラザへ
小学生の居場所→小学校内での放課後等居場所事業へ
中学生の居場所→新たな中高生の居場所を検討
学童クラブ→小学校での整備、児童館施設の転用

問題点は？

- 乳幼児親子の居場所となる児童館は41館だったが、14館の「子ども子育てプラザ」となるため、施設数としては3分の1に減少。
- 小学生の居場所が、小学校内での放課後等居場所事業となることで、土日の利用、児童館特有のおやつ、ゲームの持ち込み、お泊りキャンプなどが出来なくなる。また、不登校の子どもは、そもそも学校に行けない。
- 学童クラブの小学校への移転については、複数の学童クラブを小学校内へ移設する場合、150人、200人規模に肥大化
- 中高生の居場所は、児童館廃止で居場所自体がなくなる。

■下井草児童館の廃止に関わる議案に 対する各会派の賛否

会派	自民	公明	平和	共産	自無	未来	立憲	杉わ	美杉	無	維新	す自
賛否	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○

※未来(国民民主党議員が所属) 平和(社民党、ネット議員が所属) 自無(自民党議員が所属)

- 今後3年間で廃止計画が示された児童館
下井草、高円寺北、堀ノ内南、浜田山、
高円寺中央、東原、大宮、成田、永福南

児童館廃止で子どもたちの居場所はどうなる？

12月6日に開会した区議会第4回定例会に、下井草児童館の廃止に関わる議案が提出されました。

児童館の役割はますます重要 すべての児童館の存続を

立民、社民などの賛成多数で可決されました。

杉並区は「区立施設再編整備計画」で、児童館の全館廃止方針を示し、これまで、和泉、成田西、荻窪北の3館を廃止しました。

区は、今後3年間で、この下井草も含め、9館の児童館を廃止する計画を示しています。

児童館廃止後、それぞれの事業は、左表のようになります。区は、児童館という施設がなくなっても、それぞれの事業は継続させるとしていますが、表に示すような問題点が指摘されています。

いじめ、ひきこもり、虐待、貧困など、子どもを巡る問題が深刻化するなか、身近な場所、多世代に開かれた児童館は、遊びや文化活動を通して、子どもや大人同士がつながり、育ちあえる場として杉並が全国に誇るものです。

日本共産党区議団は、児童館という施設そのものが、子どもや保護者にとって重要であり、下井

強く求めています。日本共産党区議団は、すべての児童館の存続を

執行率の低い介護施策の拡充を

介護保険制度改悪の影響は深刻

区議会第4回定例会で、党区議団は、高齢者福祉（介護保険制度改悪と執行率の低さ）について一般質問しました。

今年度、生活援助サービスの利用抑制、利用料の3割負担導入、介護報酬引き下げ等、介護保険制度の改悪が強行され、利用者や区内事業者等、介護現場に重大な打撃を与えています。

杉並区内の介護現場で発生している事例を取り上げ、区の認識と国への対応を求めましたが、区は「事態を注視する」との不十分な答弁を繰り返しました

施策名	執行率
介護保険事業者支援	48.4%
高齢者いっときお助けサービス	70.0%
高齢者配食サービス	60.4%
高齢者住宅改修費助成	68.9%
高齢者24時間安心ヘルプ	59.5%
高齢者緊急安全システム	77.7%
介護保険住宅改修理由書作成に対する助成	23.9%
介護サービス利用低所得者の負担軽減	59.0%

地域包括ケアの低執行率

前年度決算で、高齢者の地域包括ケアの推進に関わる諸施策の執行率が極めて低い実態が示されました。17施策のうち、8施策が執行率80%を切っています。（左上表）

執行率の低さは、地域包括ケア推進の上でも問題であり、改善を求めました。区は「ご指摘の通り分析している。今後適切に対応していきたい」と答弁。改善を約束しました。

見守り配食サービスは廃止に・・・

高齢者配食サービスは、調理や買物が困難、見守りが必要な高齢者に対し、食事の提供とともに、安否確認をし、健康状態等を継続的に見守るサービスで、利用者は100名を超えています。しかし、この間の利用対象者の厳格化や民間サービスの代替等により利用人数が減少。執行率は60%程度と低い状況ですが、事業は継続すべきと求めました。区は、利用者が減少傾向にあること等を理由に「今年度で事業を廃止する」と表明。利用者にとっては、重大な問題です。

2018年も残りわずかとなりました。みなさんのご支援で、今年も元気に活動することができました。

区政でも、国政でも、暴走政治が横行しているとき、私は、みなさんと力を合わせ、区民が主人公の区政をめざし、2019年も全力を尽くす決意です。

くすやま美紀



荻窪地域での都区政報告会
(12月7日)



毎週木曜日、朝の西荻窪駅での宣伝